

技能功労士



機械工 36年 株式会社富士製作所

赤星 宏明 さん (55歳 津福本町)

新しい機械を使いこなし、新しい製作に挑戦し続けたい
卓越した技術を有する機械加工技術の第一人者。汎用フライスから、緻密なメカニズムと高い加工精度やスピードを要求されるマシニングセンターまで、材質に合わせて操作することができる数少ない技能者。経験を活かした3次元のイメージングに卓越しており、機械加工段取り治具を日々考案・製作している。他技能工への指導にも活躍し、技能検定では10名余り合格に導くなど、後進への指導育成に努めている。

技能功労士



パン製造工 44年 ベーカーショップ エスピワール

浅野 陽造 さん (62歳 御井町)

口から入れるものは、おいしく体に良いものを
50種に及ぶパンを製造・販売。25年前から安全な材料にこだわった無添加・自然食パン製造に手がけ、久留米市でのさきがけ的存在。炊いた玄米・大豆に黒砂糖、粗塩、小麦ふすまなどを加えた玄米パン・米粉パンを新たに開発し、現在JAの直売所や「道の駅くるめ」などで販売し、高い評価を得ている。同業者からの信頼も厚く、久留米パン部会会長も長くつとめ、研究熱心な取り組みや仕事への姿勢は後進の手本となっている。

技能功労士



塗装工 61年 中原塗装工業合資会社

江頭 一巳 さん (75歳 梅満町)

時代のニーズに応えた技術向上に努めます
様々な塗装作業面に応じた道具の使い分けが巧みで、ローラー塗り技法が主流となった中でも、伝統的な刷毛を用いた技術に優れ、刷毛技法の業界第一人者。健康に配慮した自然塗料・水性塗料の技術対応にも取り組んでいる。また、塗装工業会においては、数少ない工事指導員として、公共工事現場における技術の巡回指導・安全管理指導を行い、各種技能検定等の講習指導者として、後進の育成にも積極的に取り組んでいる。

技能功労士



造園工 38年 有限会社隠塚庭園

隠塚 信敏 さん (60歳 田主丸町)

庭造りは全体のバランスと自然な形が大事です
平成17年に田主丸町柴刈小学校の運動場にスポーツ用芝生であるティフトン芝を採用。きめが細かく柔らかく、繁殖力も強く雑草も生えにくい性質があり、現在も児童、学校関係者や地域住民の支持を集めている。また、伝統的な日本庭園の石組み、石積み技法に精通し、日本庭園の作庭技法をいかしたビオトープを得意とする。小郡市総合保健福祉センターの庭園・ビオトープ・外構工事を手がけ、高い評価を得ている。

技能功労士



ゴム製品製造工 42年 株式会社ムーンスター

岩下 瑞枝 さん (57歳 柳川市)

一品一品お客様に通じているという心で
長靴製造等の仕上げ業務に長年従事。機械化が困難な仕上げ業務において、全ての工程を迅速かつ正確に遂行する技術を習得。作業の改善とラインの変更にも優れたリーダーシップを発揮し、「多品種少量生産」の実現を果たした。生産効率においても、工程ごとの「助け合い作業」を実施し30%アップさせた。また、「直接流し仕上げライン」を考案し、社内表彰を受けるなど知識と技術を活かした活躍を見せていている。

技能功労士



板金工 44年 有限会社エクセレントショップ内田

内田 房男 さん (62歳 東櫛原町)

年月を経て、黄金色から緑青色に変化していくのが銅板の魅力
主に寺社建築の伝統的工法である銅板葺きにおいて、基本である一字文字葺き技法を始め、軒先部に曲面加工を施す蓑甲葺き技法では、打ち出し(膨らませる)やしばり(縮ませる)といった古来の工法得意とする数少ない熟練工である。櫛原天満宮・神楽殿屋根の銅板葺き工事を手がけ、その精度の高い仕上がりで高い評価を得ている。また、自社作業場において銅板の打ち出し技術研修会を行なうなど、銅板葺きの技術継承に努めている。

技能功労士



造園工 43年 幸樹園建設株式会社

林田 謙一郎 さん (69歳 田主丸町)

美観に優れた屋上庭園を手がけていきたい
独学で造園1級技能士を取得。日本庭園の伝統的な石組の技術を学び、乱石積などを得意とする。石橋文化センター内坂本繁二郎アトリエ周辺、椿園整備工事では、技術的に難しい縁石花壇工事を施工。福岡岩田屋新館の屋上庭園を手がけた際には、自社で改良土壤を混合し、美観を保ちながら保湿・排水に優れた庭園を完成した。久留米地域職業訓練センターの造園施工管理技士2級対策講座講師として業界全体のレベルアップにも力を注ぐ。

技能優秀士



大工職 42年 大石建設株式会社

一ノ瀬 一郎 さん (57歳 荒木町)

大工の仕事はクロスに隠れた見えない部分にある
伝統建築である数奇屋造りに精通し、手がける技能者が少なくなった木造軸組工法の技能を受け継ぐ。茶室を得意とし、太宰府市の表千家九州茶道会館で利休像をまつた祖堂の工事や、熊本城本丸御殿茶室復元工事を手がけた。寸法に少しの狂いもない細かな技能、及び遠方からでも取り寄せる確かな材料選びは好評を博している。また、住宅産業研修財団主催の大工育成塾において指導棟梁として活躍するなど、後進の育成指導にも積極的に携わっている。